

未来 2017

<http://mirai.ventures/>

※ピッチの様子は後日Webサイトにて公開予定です

二次審査会のご案内

日時：2016年12月20日(火)

会場：三井住友銀行 本店・東館ライジングスクエア

ピッチコンテスト

ブース展示

未来2017は社会にインパクトを与えるビジネスの創造・成長をサポートする
日本最大級のインキュベーション/アクセラレーションプログラムです。

発表テーマ

メディカル・ヘルスケア、ロボット/その要素技術、AI、IoT/センサー、ビッグデータ活用、セキュリティ・
セーフティ、シェアリングビジネス、リテールテック、フィンテック、ブロックチェーン/DAO、
リーガルテック、ドローン、テレマティクス/コネクテッドカー、クールジャパン、VR/AR/
MR/Video、メディア&エンターテインメント、アグリテック・フードテック、
エネルギー、革新材料、宇宙、インバウンド・観光、地方創生、
ソーシャルビジネス、レジリエンス(防災・減災等)、
その他

主催 Incubation & Innovation Initiative

企画・運営 株式会社日本総合研究所

III プレミアムメンバー 株式会社三井住友銀行

III コンソーシアムメンバー 日本電気株式会社、三井住友海上火災保険株式会社、関西電力株式会社、株式会社講談社、住友商事株式会社、トヨタ自動車株式会社、SMBC日興証券株式会社、清水建設株式会社

III 協賛・後援メンバー 一般社団法人医療みらい創生機構、大阪市、大阪大学ベンチャーキャピタル株式会社、株式会社海外需要開拓支援機構(クールジャパン 機構)、神戸市、サイエスト株式会社、国立研究開発法人産業技術総合研究所、一般社団法人新経済連盟、株式会社日建設計総合研究所、福岡地域戦略推進協議会、株式会社メイテック

未来2017後援団体等 国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)、仙台市、浜松市、兵庫県、福岡市、復興庁、北海道経済産業局、山梨県

未来 2017

III Incubation &
Innovation
Initiative

未来2017はIncubation & Innovation Initiativeが主催する、
社会にインパクトを与えるビジネスの創造・成長をサポートする
日本最大級のインキュベーション/アクセラレーションプログラムです。

プレミアムメンバー



III コンソーシアムメンバー

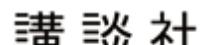
Orchestrating a brighter world



三井住友海上



power with heart

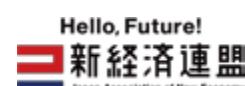


KODANSHA

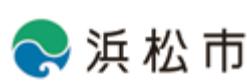
◆ 住友商事株式会社



III 協賛・後援団体



未来2017後援団体



企画・運営



The Japan Research Institute, Limited

目次

はじめに	03
二次審査会 会場のご案内	04
メイン会場 タイムスケジュール	05
サブ会場 タイムスケジュール	06
メインステージ 出場チーム紹介	07
サブステージ 出場チーム紹介	16
ブース展示について	19
事業概要 (Non-Confidential Abstract)	20
Incubation & Innovation Initiative について	76
IIIメンバー設定テーマ	77
未来2017これまでの流れ	78

株式会社三井住友銀行と株式会社日本総合研究所は、日本の成長戦略の基礎となる、先進性の高い技術やビジネスアイデアの事業化を支援する、異業種連携の事業コンソーシアム「Incubation & Innovation Initiative」を、2016年2月に発足致しました。

情報通信技術の発展と、グローバル化の進展に伴い、事業環境が変化する国内経済界において、国際競争力を有する事業開発を行う仕組みづくりが喫緊の課題となっております。

本コンソーシアムは国内初の取組として、下記活動を通じ、イノベーションのエコシステムを構築し、日本経済の活性化に貢献して参ります。

- 1 多様な専門性を持つコンソーシアムメンバーおよび外部アドバイザーによる、新たな技術やビジネスアイデアの価値創出支援の実施**
- 2 イノベーションによる産業創造・社会変革の実態に即した法制度設計や規制改革等の政策提言への対応**
- 3 産業・法制度調査研究、イノベーションに即した法制度・ルール整備を行う為の政策提言・官民プロジェクト政策提案**

「未来2017」は、産官学から創出される新たな技術シーズ・事業アイデアの事業化を支援し、投資家や事業会社とマッチングを行うピッチコンテストで、今が2回目の開催となります。

本日ご参加いただいた皆様におきましては、ぜひこの機会にピッチ登壇者、出展者とご交流いただきますと幸いです。

Incubation & Innovation Initiative コンソーシアム体制

事業会社

公共セクター

大学・研究機関

投資ファンド

コンソーシアムにおける新事業開発の取組をピッチコンテスト「未来」を通じて、ショーケースとして公開

Incubation & Innovation Initiative (III:トリプルアイ)

(企画・運営)日本総合研究所



活動内容

- ①社会にインパクトを与えるビジネスの創造・成長をサポートするアクセラレーションプログラム「未来」の運営
- ②コンソーシアムメンバー等、産官学金での共同研究・新規事業開発
- ③産業・法制度調査研究、イノベーションに即した法制度・ルール整備を行う為の政策提言・官民プロジェクト政策提案



三井住友フィナンシャルグループ 三井住友銀行

- ①ネットワーク・リソースの提供 ②特定分野(Fintech等)の事業開発

外部アドバイザー(アクセラレーター・法曹界有識者)

- ①事業化支援 ②法制度調査研究等における知見の提供

コンソーシアムメンバー

- ①ネットワーク・リソースの提供 ②起業家や外部アドバイザーとのネットワーキングを通じた、新規分野の事業開発

次世代ビジネスの事業化に向けた研究会

ブロックチェーン研究会

ロボット・AI・IoT 研究会

次世代モビリティサービス
研究会

次世代都市開発研究会



株式会社三井住友銀行
代表取締役 兼 副頭取執行役

橋 正喜



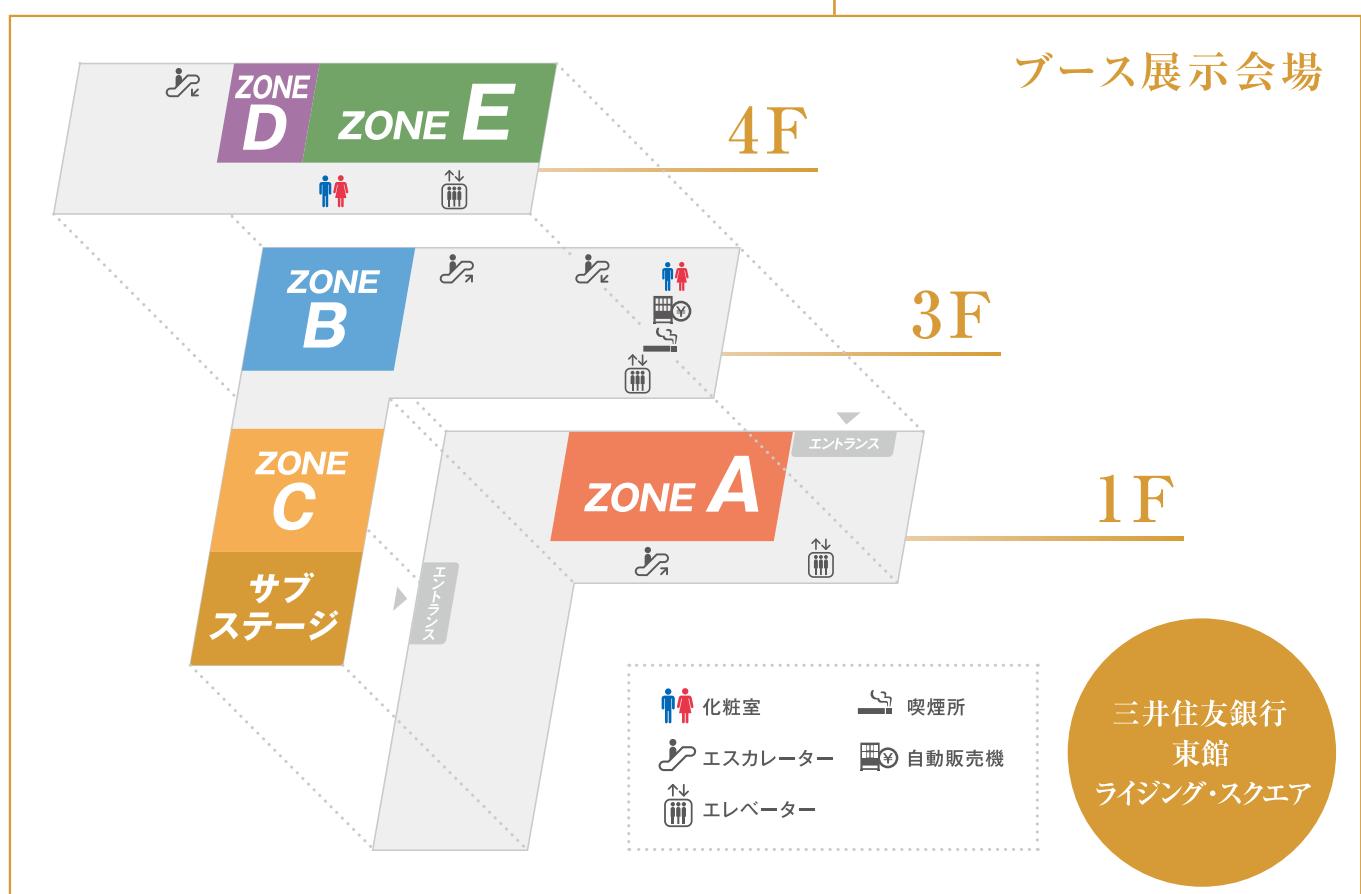
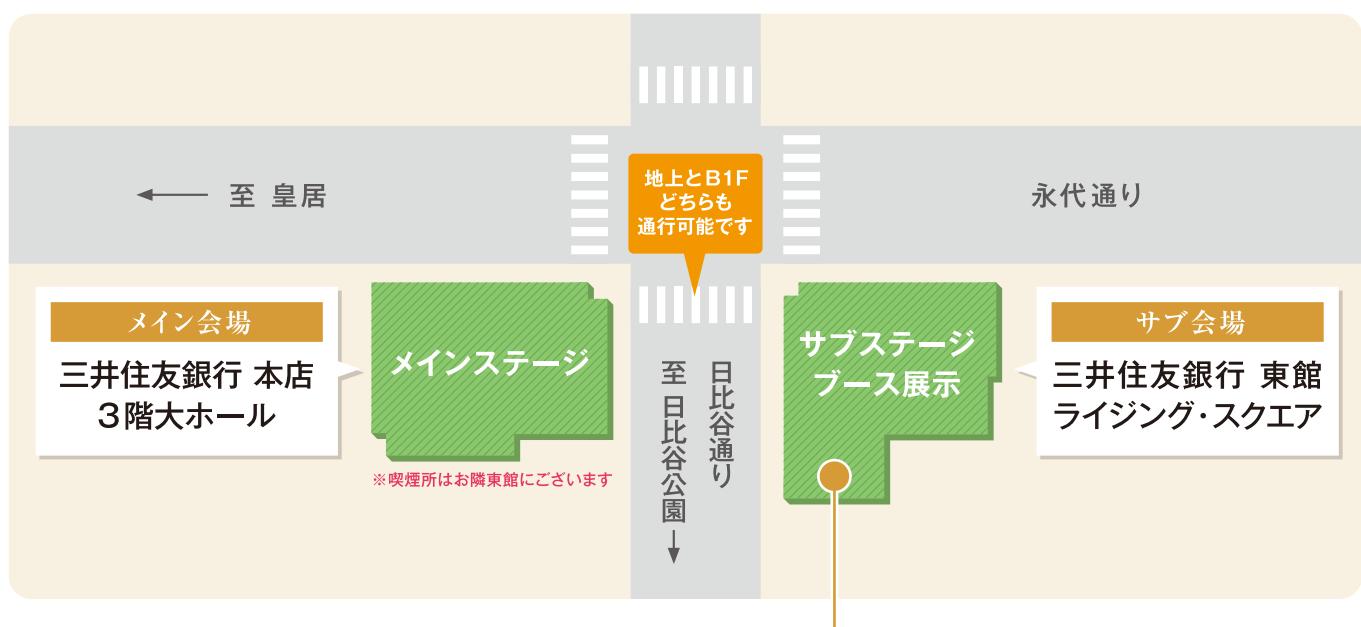
株式会社日本総合研究所
代表取締役社長

渕崎正弘

二次審査会 会場のご案内

『未来2017』二次審査会では、「メイン会場」にてピッチコンテスト、「サブ会場」にてピッチコンテスト・ブース展示が行われています。各会場の詳細は下記をご覧ください。

	メイン会場	サブ会場
場所	三井住友銀行 本店 3階大ホール	三井住友銀行 東館 ライジング・スクエア
プログラム	ピッチコンテスト メインステージ	ピッチコンテスト サブステージ(3階ホール) ブース展示



メイン会場タイムスケジュール(本店3階大ホール)

時間	プログラム	内容
9:00~9:05	日本総合研究所挨拶	株式会社日本総合研究所 代表取締役社長 淀崎 正弘
9:05~9:15	未来2017趣旨説明	株式会社日本総合研究所 主席研究員 / 融合戦略グループ長 東 博暢
ロボット・AI・IoT	9:15~9:24 1 KANDA ROBOTICS	あらゆるものをロボット化するモーションロボット「PK」
	9:24~9:33 2 hachidori株式会社	チャットボットと、対応を記憶する有人サポートツールを活用し、顧客対応を半自動化できるソリューション「hachidori plus」
	9:33~9:42 3 株式会社ひらめき	新型独自AIを用いた高効率ピックデータ解析ツールおよび機械軌道予測器の事業化
	9:42~9:51 4 アースアイズ株式会社	アースアイズプロジェクト
	9:51~10:00 5 株式会社Nextremer	人工知能対話エンジンを活用した、人と人工知能の協業
	10:00~10:09 6 株式会社シミュラティオ	言葉の壁を破る専門文書解析システム「LAND」
	10:09~10:18 7 株式会社トルビズオン	ドローン航行のための「所有地上空」シェアリングビジネス
	10:18~10:27 8 株式会社Sassor	スマートハウス向け自動制御学習エンジンの提供
	10:27~10:36 9 Revatron Holdings	超臨場感体験を配信する
	10:36~10:45 10 株式会社AiView	スマホを縦にして使う3次元座標付き映像がそのまま地図 AiView
	10:45~10:54 11 TEAM Ripple Light	世界がつながる通信でみんなが笑顔になれる
	10:54~11:04 12 HOMMA, Inc	シリコンバレー発、未来の生活を実現するスマートホーム事業
11:04~11:13	休憩	
IT融合	11:13~11:22 13 株式会社SPLYZA	スポーツチームを強くする動画コミュニケーションサービスSPOCH(スパック)
	11:22~11:31 14 株式会社ココペリインキュベート	AIを活用した融資審査モデル
	11:31~11:40 15 株式会社クラウドリアルティ	不動産特化型のエクイティ・クラウドファンディング
	11:40~11:49 16 株式会社グラティーク	ブロックチェーンを使ったゲームアイテム売買プラットフォーム
	11:49~11:58 17 株式会社ステイゴールド	民泊・ホテルのオープンイノベーション運営
	11:58~12:07 18 株式会社シェアのり	個人間カーシェアリング
	12:07~12:16 19 株式会社キャスター	Caster Biz
	12:16~12:25 20 AGRIBUDDY	途上国のバーチャル農協を創設する
12:25~13:30	昼休憩	
13:30~13:40	三井住友銀行挨拶	株式会社三井住友銀行 代表取締役 兼 副頭取執行役員 橋 正喜
協賛イベント	13:40~13:45 協賛イベント推薦枠について趣旨説明	株式会社日本総合研究所 主席研究員 / 融合戦略グループ長 東 博暢
	13:45~13:54 21 株式会社ホップジャパン	ホップ栽培を核にしたクラフトビールビジネスの展開(復興庁「新しい東北」復興ビジネスプランコンテスト)
	13:54~14:03 22 株式会社フードピクト(仮称)	世界をつなぐ、おいしい絵文字(兵庫県クリエイティブ起業創出事業)
	14:03~14:12 23 うむ株式会社	自然栽培ちよくはん(神戸市500 Startups Kobe Pre-Accelerator)
	14:12~14:21 24 AUTHENTIC JAPAN株式会社	会員制検索ヘリサービス「ココヘリ」(福岡市フクオカ・スタートアップ・セレクション)
	14:21~14:30 25 株式会社ランドスキップ	LandSkip 世界の風景を指先ひとつで連れてくる。(北海道経済産業局 NEDO NoMaps Dream Pitch)
	14:30~14:39 26 グローリー株式会社	介護施設向け「Grow upケアシステム」～高齢化社会に向けて～(SMBC ミライハッカソン)
14:39~14:49	休憩	
その他	14:49~14:58 27 株式会社チャレナジー	「台風発電」も可能な次世代風力発電機による世界的エネルギー転換の実現
	14:58~15:07 28 アダマント	次世代素材、ダイヤモンド電極で提供するグリーンイノベーション
	15:07~15:16 29 関西大学 KUMIL	革新的グルテンフリー食品のグローバルマーケティング
	15:16~15:25 30 株式会社122	胸が大きな女性向けアパレルHEART CLOSET
	15:25~15:34 31 株式会社キビラ	国産のレディースオーダーシューズを9,900円から提供
	15:34~15:43 32 日本美食株式会社	日本美食ガイド予約決済サービス
	15:43~15:52 33 レセタリカ「世界中でレシピ・デザイン」	食品関連メーク様向け発展途上国でのレシピ開発・料理教室
15:52~16:02	休憩	
メディアヘルスケア	16:02~16:11 34 株式会社iCARE	チャットで健康問題を相談・解決できる、企業と従業員のためのオンライン保健室サービス「carely」による働くひとの健康創出事業
	16:11~16:20 35 野本技研	抗体医薬品のためのエコフェュージョンシステム
	16:20~16:29 36 LC Optels(エルシーオプテルス)	直径4cm以上の大口径液晶レンズを応用した、度数可変型眼鏡の事業化
	16:29~16:38 37 Venom Technologies(産業技術総合研究所)	毒蜘蛛ペプチドによるイオンチャネル創薬
	16:38~16:47 38 ポイスマルシェ	組織メンバーが活き活きと働くことをサポートするオンラインカウンセリングサービス
	16:47~16:56 39 株式会社Miracure	Unmet Medical Needsを"標的"とする革新的 DDSペプチド製剤
	16:56~17:05 40 セツロテック	高効率ゲノム編集技術を基盤としたゲノム編集産業の創出
	17:05~17:14 41 MDD乳幼児システム開発部	乳幼児呼吸監視システム「赤ちゃん見守り隊」
	17:14~17:23 42 BASIC MDD	生活習慣病リスク迅速診断のための健診用システム“Opmap-Lite”
	17:23~17:32 43 シンフォディア・フィル	ストレスの数値化～mDFA技術でのストレス診断サービス～
	17:32~17:41 44 サスメド株式会社	スマホアプリによる不眠症治療
	17:41~18:30 (東館ブースにて交流)	

サブ会場タイムスケジュール(東館ライジング・スクエア)

サブ会場(東館ライジング・スクエア)ではブース展示とサブステージにて
ピッチコンテストを行っております。ぜひお立ち寄りください。

ブース展示

10:00～18:30 東館ライジング・スクエア 1階～4階

サブステージ

時間	プログラム	内容
13:30～13:39	1 株式会社飛鳥電機製作所	糖尿病の早期発見、初期患者に向けた足底検査器を用いた健康管理システムの事業化
13:39～13:48	2 ジグ・エンジニアリング株式会社	産業廃棄物から有価金属とエネルギーの回収
13:48～13:57	3 株式会社アクアティカ	チャットボット特許で『ヘルスケア』と『B2C-EC』市場に橋頭堡を築く
13:57～14:06	4 M's Creation	舌運動機能検査機器、及び、リハビリテーションプログラム
14:06～14:15	5 Caps	電子レンジで対象物だけを加熱できるような蓋の開発
14:15～14:24	6 RIDE DESIGN / ライドデザイン	転倒しない2WD EVバイク開発 PJ/災害時・宇宙でも活躍
14:24～14:33	7 アーカイラス	ステルスナノビーコン
14:33～14:43	休憩	
14:43～14:52	8 株式会社サイカ	マーケティングの全体最適×高速PDCAを実現するXICA magellan(マゼラン)
14:52～15:01	9 ShareVery(シェアエブリ)	駐車場の共有サービスから拡げて行くシェアリングサービスプラットフォーム
15:01～15:10	10 みちびき LBS	公衆 WiFi 電波連携の測位等による IoT デバイスを用いた動態管理サービス
15:10～15:19	11 株式会社メタキューブ	脳機能の工学的解明及び AI・IoT・ヘルスケア分野への応用
15:19～15:28	12 株式会社マイキップ	unisize(アバレルサイズレコメンドエンジン)のプラットフォーム展開

未来2017全体スケジュール

2016

ビジネスプラン募集期間 7月1日～9月14日

書類審査結果通知 9月21日頃

▼ 研修・メンタリング

二次審査 / ピッチコンテスト 12月20日

▼ 研修・メンタリング

最終審査 / ピッチコンテスト 2月13日

▼ 海外プログラム希望者(選抜あり)

海外派遣プログラム 3月中旬(予定)

優秀賞受賞チーム

2017

フォローアップ

開会式

9:00 ~ 9:15

9:00~

日本総合研究所挨拶

株式会社日本総合研究所 代表取締役社長 渕崎 正弘

9:05~

未来2017趣旨説明

株式会社日本総合研究所 主席研究員 / 融合戦略グループ長 東 博暢

ロボット・AI・IoT

9:15 ~ 10:54

9:15~ KANDA ROBOTICS 代表者：星野 裕之

ZONE A あらゆるものをロボット化するモーションロボット「PK」

ロボット/その要素技術 IoT / センサー

私たちは高齢化、少子化に伴う人手不足を、ロボティクス、自動化により解決する。サービス事業者そのものが自動化、ロボット化を自ら行えるよう技術、コストのハードルを下げ、マーケットイン型のロボットが多様に作られる素地を用意する。特に専門性を必要とする「駆動」を容易にし、ロボット市場へ参入する他種他業が最初に選択する、モーションロボットプラットフォームを展開する。

9:24~

hachidori 株式会社 代表者：伴 貴史

ZONE C チャットボットと、対応を記憶する有人サポートツールを活用し、顧客対応を半自動化できるソリューション「hachidori plus」

ロボット/その要素技術 AI ビッグデータ活用 リテールテック

hachidori plusでは700以上のボット作成ノウハウと自社ツールを使い、従来の1/10の期間、1/4の金額でチャットボットを導入できる。また、対応できない部分を答えるオペレーターのために、対応を記録してくれるチャットツール「operator」を提供し、スムーズなチャットボット & 有人によるサポートを実現する。

9:33~

株式会社ひらめき 代表者：出澤 純一

ZONE C 新型独自AIを用いた高効率ビッグデータ解析ツールおよび機械軌道予測器の事業化

AI IoT ビッグデータ活用

近年の、画像認識や機械制御やビッグデータの解析など様々な分野で活用され始めてAI理論にはパラメータ調整や計算コストの課題がある。そこで、弊社独自AI(DBT)が持つパラメータ調整が必要ない特性(世界初)と、低計算コスト特性を活かして、IoTなどで集積したビッグデータの解析ツールの開発、および様々な機械制御で実装可能な高汎用性機械軌道予測器(世界初)を事業化する。

9:42~

アースアイズ株式会社 代表者：山内 三郎

ZONE C アースアイズプロジェクト

メデカル・ヘルスケア ロボット/その要素技術 AI IoT / センサー ビッグデータ活用 セキュリティ・セーフティ リテールテック

AI五感カメラで事件事故を未然に防ぎ、世界を安全で安心な方向に進めるビジネスモデル

9:51~

株式会社 Nextremer 代表者：向井 永浩

人工知能対話エンジンを活用した、人と人工知能の協業

ロボット/その要素技術 AI IoT ビッグデータ活用 セキュリティ・セーフティ インバウンド・観光
地方創生 ソーシャルビジネス レジリエンス(防災・減災等)

カスタマーサービス、ホテルのコンセルジュや駅・銀行の案内係、マンション等の管理業務等、従来、人間に多く依存しているコミュニケーション機能を、人と人工知能が協業することで対応する。業務の効率化、対応履歴等の過去データの活用、蓄積データ分析による対応レベルの改善、多言語対応によるダイバーシティ社会への対応等、より高いレベルのサービスへと進化させることが可能となる。

10:00～ 株式会社シミュラティオ 代表者：近野 利信

ZONE C 言葉の壁を破る専門文書解析システム「LAND」

A I

ビッグデータ活用

フィンテック

リーガルテック

仕様書やマニュアルなど、文章の深い意味に基づく処理が求められ、従来のツールでは手に負えない文書は数多い。LANDは、これら専門文書を処理するために、一階述語論理に範を置いて設計された、ネットワーク型のデータベースである。ユーザは予め知識をLANDで表現しておくことにより、質問文に対する正確な答えや計算結果を得ることが出来る。これを組み込んだシステムにより新たな自然言語処理サービスの創生を目指す。

10:09～ 株式会社トルビズオン 代表者：増本 衛

ZONE A ドローン航行のための「所有地上空」シェアリングビジネス

シェアリングビジネス

フィンテック

ドローン

近年、日本でも急速にドローンの活用が普及し始めた。しかし、ドローンユーザーは許可なく第三者の土地上空を飛ばすことが出来ない。そこで我々は所有地の上空のスペースや充電ステーションを対象としたシェアリングビジネスを行い、この課題を解決する。

10:18～ 株式会社 Sassor 代表者：石橋 秀一

ZONE C スマートハウス向け自動制御学習エンジンの提供

A I

IoT / センサー

エネルギー

世帯ごとの生活傾向や属性を考慮した上で、経済性やエネルギーの自給率、快適性、利便性などを最適化する、機器の自動制御学習エンジンを提供する。スマートメーターにより電力がインターネットに繋がり、そのデータを用いて様々なエネルギー関連のサービスが立ち上がりつつある。その中で電力データの分析から制御等の技術が重要となっており、さまざまな企業へ提供を行う。

10:27～ Revatron Holdings 代表者：浅田 麻衣子

超臨場感体験を配信する

メディカル・ヘルスケア

ロボット/その要素技術

IoT / センサー

セキュリティ・セーフティ

フィンテック

VR/AR/MR/Video

普通のカメラを複数台用いて3次元映像化をリアルタイムに行い、VRコンテンツの配信を超低遅延で行なう。今まで不可能とされてきたリアルタイムVR合成＆配信を行ない、エンターテイメントからロボットや医療の遠隔操作までを可能とする。

10:36～ 株式会社 AiView 代表者：岩根 弥生

ZONE C スマホを縦にして使う3次元座標付き映像がそのまま地図 AiView

メディカル・ヘルスケア

ロボット/その要素技術

A I

IoT / センサー

ビッグデータ活用

セキュリティ・セーフティ

VR/AR/MR/Video

情報欠落のない「映像がそのまま地図」の3次元座標が入ったCVマップ、2次元地図、JAXA・国土地理院標準化の場所情報コードを紐付けた自治医科大学の医療・介護・気象等のビッグデータを活用し、GPS利用が難しい屋内や地下での道案内、病院内の患者さん案内、空間情報多言語案内、インフラ関連企業インフラマネジメント、セキュリティ管理、車やロボット等移動体の機械地図作成に利用します。

10:45～ TEAM Ripple Light 代表者：小森 義浩

ZONE C 世界がつながる通信でみんなが笑顔になれる

IoT / センサー

クールジャパン

東京オリンピックなど、大きなイベントで観客と一緒に演出が可能な自社開発の全く新しいインタラクティブヒューマンイルミネーション Ripple Light の販売とレンタル。

10:54～ HOMMA,Inc 代表者：本間 毅

ZONE C シリコンバレー発、未来の生活を実現するスマートホーム事業

A I

IoT / センサー

セキュリティ・セーフティ

レジリエンス(防災・減災等)

米国の新築戸建住宅は、建設スピード・コスト・品質共に時代遅れでイノベーションから取り残されているうえに、宅内のスマートホーム・IoTシステムも各社のプラットフォーム競争の弊害から分断されており理想的とは言い難い状況です。我々は、人口増を続ける米国市場をターゲットに、先進的な住宅建設システムと住宅とのインテグレーションを前提としたスマートホームAIを通じて、未来の住生活を実現することを目指しています。

IT融合

11:13 ~ 12:25

11:13~ 株式会社SPLYZA 代表者:土井 寛之

ZONE C スポーツチームを強くする動画コミュニケーションサービス
SPOCH(ス波ック)

その他

アマチュアスポーツでは、競技力向上のために動画を撮影してはいるものの適切なIT(簡易、低価格)がなく、プレー映像や指導を形式化、共有できていない。また映像が残らないので人力によるスカウトでしか選手を探せない。SPOCH(ス波ック)は、動画編集や動画整理/検索などができるスポーツチーム向けの動画に特化したコミュニケーションサービスでスポーツチームの強くなりたいを支える。

11:22~ 株式会社ココペリインキュベート 代表者:近藤 繁

ZONE E AIを活用した融資審査モデル

AI

ビッグデータ活用

フィンテック

従来の統計モデルによる融資審査では、金融機関は中小企業の信用リスクを上手く評価できていませんでした。その結果、中小企業は適切なタイミングで融資を受けることができず成長機会を逃していた事も多々あります。AIによる融資審査モデルを導入することにより、金融機関は中小企業をより正しく評価できるようになり、スピーディな融資実行をすることが可能となります。本モデルが、中小企業の成長支援の一助となれば幸いです。

11:31~ 株式会社クラウドリアルティ 代表者:鬼頭 武嗣

ZONE E 不動産特化型のエクイティ・クラウドファンディング

シェアリングビジネス

フィンテック

地方創生

ソーシャルビジネス

エクイティ・クラウドファンディングのスキームを組み込んだ、不動産の証券化(公募REIT)のためのオンラインマーケットプレイスを運営。国内だけでなく海外の発行体及び投資家に対して、ファンド組成・資金調達・証券流通のサービスを一気通貫で提供し、グローバルな新たな資本市場の創成を目指す。現在日本及びエストニアに拠点を有し、直近は国内及び欧州にて事業を展開。

11:40~ 株式会社グラティーク 代表者:高橋 玲央奈

ZONE E ブロックチェーンを使ったゲームアイテム売買プラットフォーム

リテールテック

ブロックチェーン/DAO

クールジャパン

ブロックチェーンでオンラインゲームのアイテムを管理することによってアイテムを売買できるプラットフォームを実現する。利用に必要なSDKは無償提供し、収益はプラットフォームの利用手数料から得る。今までの仕組みでは不可能だった法令を遵守したオンラインゲームアイテム売買を実現でき、アプリの利益率の改善、ゲームデータの安全性確保、交換による楽しみの提供、通信トラフィックの低減が可能である。

11:49~ 株式会社ステイゴールド 代表者:高橋 靖和

ZONE E 民泊・ホテルのオープンイノベーション運営

AI

ビッグデータ活用

シェアリングビジネス

地方創生

私達のメイン事業は「民泊の運営代行」です。今後は「民泊物件の100%合法化」と「民泊」だけではなく「ホテル・旅館」の運営代行も手掛けます。サービス面においては、前回の未来2016に参加されたHuber様や民泊運営効率化システムを提供しているジェイピー・モバイル様など、私達と親和性の高い様々な企業とアライアンスを組み、民泊・ホテルのオープンイノベーションな運営代行を展開していくと考えています。

11:58~ 株式会社シェアのり 代表者:田平 誠人

ZONE E 個人間カーシェアリング

シェアリングビジネス

テレマティクス/コネクテッドカー

インバウンド・観光

地方創生

シェアのりは、「クルマを持っている人」と「クルマを借りたい人」をマッチングする個人間カーシェアリングサービスです。貸手オーナーさんは、利用していない時間に貸し出して、維持管理費をカバーすることができます。借手ドライバーさんは、クルマだけでなく登山グッズやテント、スキー板などのグッズも一緒にレンタルできます。また配車サービスもあり、家の目の前からご利用 & 返却が可能です。

12:07～ 株式会社キャスター 代表者：中川 祥太

ZONE C CasterBiz

シェアリングビジネス ソーシャルビジネス

株式会社キャスターが提供する CasterBiz(以下キャスタービズ) は、オンラインアシスタントサービスです。メッセージひとつで、いつでもどこでもお客様のご依頼に対応いたします。キャスタービズのアシスタントは、人事、経理、総務といった主なバックオフィス全般をはじめ、マーケティング、デザイン、翻訳といった、さまざまな業務を代行します。

12:16～ AGRIBUDDY 代表者：北浦 健伍

ZONE E 途上国のバーチャル農協を創設する

AI フィンテック アグリテック・フードテック

AGRIBUDDYは途上国の中規模農家のユーザーが、アプリのアドバイスに従って必要な資材を最適なタイミングで投入し、適切な作業と処置を行っていくだけで必要なファイナンスを提供され、コストとリスクを減らし収穫高と収入を増やすことが出来るサービスです。また、ユーザーから収集したデータを元に、効率の良い生産地とマーケットの関係性を構築します。

昼休憩(65分)

三井住友銀行挨拶

13:30～13:40

株式会社三井住友銀行 代表取締役 兼 副頭取執行役員 橋 正喜

協賛イベント推薦枠

13:40～14:39

13:40～

協賛イベント推薦枠について趣旨説明

株式会社日本総合研究所 主席研究員 / 融合戦略グループ長 東 博暢

13:45～ 株式会社ホップジャパン 代表者：本間 誠

ZONE A ホップ栽培を核にしたクラフトビールビジネスの展開

復興庁「新しい東北」復興ビジネスプランコンテスト

新しいホップの省力栽培を開発・導入し、地域と一緒になりながらかつて日本一だった福島のホップ農業を再興し、獲れたてホップと直結した「クラフトビール醸造」やホップ等を使ったインヒュージョンシステムによる「飲食店」を展開していきます。1次産業から3次産業まで手がけることでそれぞれ有機的に活性化、6次産業に繋げ、福島から全国、世界を目指していきます。

13:54～ 株式会社フードピクト(仮称) 代表者：菊池 信孝

ZONE A 世界をつなぐ、おいしい絵文字

兵庫県 クリエイティブ起業創出事業

言葉よりも正確なコミュニケーション手段として、世界中の人に安心をお届けする、新しい食の共通言語「FOODPICT」。誰もが食べたい料理を選べるように、食材による検索機能を実装したグルメポータルサイトから多様な食事ニーズがある消費者と飲食事業者をつなぎ、日本から世界へ新しい価値を創造します。日経ソーシャルイニシアチブ大賞「クリエイティブ賞」受賞(2016)

14:03～ うむ株式会社 代表者：高橋 秀彰

自然栽培ちょくはん

神戸市 500 Startups Kobe Pre-Accelerator

ウェブ上でのリアルタイムのコミュニケーション、および販売システムを使って、自然栽培野菜の流通促進を目指すとともに、欲しい野菜(産地、品目、品種《固定種、在来種》、農薬散布の有無、肥料の有無)を選べない消費者の購入経路を、もっと継続可能な低負荷なものへ変えていきます。また、登録農家の収入を安定化させるとともに日本の未来を支えるいかなる状況でも持続可能な農法として自然栽培の農法を拡めて参ります。

14:12～ AUTHENTIC JAPAN 株式会社 代表者：久我 一総

ZONE A 会員制搜索ヘリサービス「ココヘリ」

福岡市 フクオカ・スタートアップ・セレクション

1日あたり8人＝日本国内における山岳遭難者の数はついに年間3,000人を超えるました。そんな中、画期的な遭難対策機器として、警察・消防・自衛隊で採用が広がる発信器「HITOCOCO」をベースに、「会員制搜索ヘリサービス :COCOHELI」を開始しました。1日あたり僅か10円と格安の年会費で発信器「HITOCOCO」を無償貸与。さらに万一の際には全国に配備された提携ヘリが上空から発信器の電波を受信し、迅速に遭難者を発見するサービスです。

14:21～ 株式会社ランドスキップ 代表者：下村 一樹

ZONE A LandSkip | 世界の風景を指先ひとつで連れてくる。

北海道経済産業局 NEDO NoMaps Dream Pitch

風のざわめき、小鳥のさえずり、緑の木もれ日、打ち返す波。4K映像コンテンツ、動画配信サービス、サイネージ IoT を組み合わせ、室内空間に限りなくリアルな「風景」を届けていく。私たちは「風景の流通」という新しい市場を生み出し、だれもがどこにいても素晴らしい風景に心癒される世界をつくります。

14:30～ グローリー株式会社 代表者：大坪 公成

ZONE E 介護施設向け「Grow up ケアシステム」～高齢化社会に向けて～

SMBC ミライハッカソン 最優秀賞

「少子高齢化社会」「2025年問題」といった言葉はご存知でしょうか？ 高齢化社会に向けた介護施設向けシステムです。現金トラブル等の不正防止、事務効率化による生産性向上を目指しています。主な特徴は顔認証によるログインサービス、家族等の事前承認による決済サービス、空間認識技術を活用した「高齢者見守りサービス」を提案致します。

休憩(10分)

その他

14:49～15:52

14:49～ 株式会社チャレナジー 代表者：清水 敦史

ZONE A 「台風発電」も可能な次世代風力発電機による世界的エネルギー・シフトの実現

エネルギー レジリエンス(防災・減災等)

私たちが開発している「垂直軸型マグナス風力発電機」は、風速・風向の激しい変化に適応し、台風でも安定して発電できる「プロペラのない」風力発電機です。2020年の東京オリンピックまでに実用化し、台風の被害を受けやすい日本やフィリピンの離島などにおける電源確保の課題を解決します。さらに、大型化していくことで再生可能エネルギーの普及を促進し、世界的なエネルギー・シフトを実現します。

14:58～ アダマント 代表者：石塚ひろ美

ZONE C 次世代素材、ダイヤモンド電極で提供するグリーンイノベーション

革新材料 その他

経済活動に伴う水質汚染や大気汚染などの課題に対処するための環境ビジネスに注目が集まっています。我々は、学術的に証明されたダイヤモンド電極の製造方法に関する知識・ノウハウを活用し、①オゾン生成による衛生環境の保持 ②上下水道及び排水の有機物分解 ③二酸化炭素を材料とする有機物合成の3つを、日本の産業競争力向上とグリーンイノベーション実現に繋がるビジネスプランとして提案致します。

15:07～ 株式会社KUMIL 代表者：橋本 千夏

ZONE C 革新的グルテンフリー食品のグローバルマーケティング

アグリテック・フードテック

小麦等のグルテンを含まないグルテンフリー食品が、新しい食の概念として世界中で期待されている。安心安全で低価格なグルテンフリー食品の製造を可能にする、食用エノキタケ由来の接着タンパク質を販売し、多方面に展開することで、食品全体の多様化を促進する。ベンチャー企業 KUNAI と連携し、東南アジアや欧米等に向けてマーケティングを行い、グルテンフリー食品の新時代を切り拓く。

15:16～ 株式会社122 代表者：黒澤 美寿希

ZONE E 胸が大きな女性向けアパレル HEART CLOSET

その他

HEART CLOSETは胸が大きな人の、服からくる精神的/身体的な悩みを解決するアパレル事業。「胸のサイズから洋服を選ぶ」がコンセプト。胸が大きな女性のアパレル市場は国内だけで400億円超と推定／現在、目立った競合商品のない市場／テスト販売による先行参入を完了。ニーズの確認と知名度獲得に成功(2016年8月)／模倣ブランドに対して参入障壁を構築しつつスピーディーな成長を目指す。

15:25～ 株式会社キビラ 代表者：福谷 智之

国産のレディースオーダーシューズを9,900円から提供

メディカル・ヘルスケア リテールテック クールジャパン インバウンド・観光

現在日本の靴産業は92%が外国産の靴。日本の靴産業の振興を海外展開も視野に行う。また、靴の購買行動を根本から変えていく。身に着けるもので唯一痛みを伴うのが靴なのにも関わらず、靴に足を合わせた購買を行っているのはおかしい。足に合った靴を買うべきであるという当然のことを世界の常識として行く。足に合った靴を履くことで、姿勢が正され、歩行効率が良くなり、美と健康を同時に手に入れることができる。

15:34～ 日本美食株式会社 代表者：董 路

日本美食ガイド予約決済サービス

フィンテック インバウンド・観光

今後増えるインバウンド観光客を迎えるために、海外の言語に対応した、インバウンドの飲食アプリです。アプリに検索機能・コンシェルジュ機能・決済機能をもたせることで旅行前中に好きなお店をご予約いただけるようにします。

15:43～ レセタリカ「世界中でレシピ・デザイン」 代表者：鎌田 麻以子

食品関連メーク様向け発展途上国でのレシピ開発・料理教室

メディカル・ヘルスケア アグリテック・フードテック ソーシャルビジネス

私たちの使命は、美味しいと健康なレシピで世界中をハッピーにすること。ターゲット国に入り込み、現地の食文化に融合するよう顧客の商品を組み込んだレシピを開発し、料理教室を展開。発展途上国の食生活改善による健康増進と、顧客である食品関連企業様の発展途上国進出・事業拡大を両立する。2年間の中南米でのテストマーケティングでノウハウを蓄積し、効果を実証済。

休憩(10分)

メディカル・ヘルスケア

16:02～17:41

16:02～ 株式会社 iCARE 代表者：山田 洋太

チャットで健康問題を相談・解決できる、企業と従業員のためのオンライン保健室サービス「carely」による働くひとの健康創出事業

メディカル・ヘルスケア A I IoT / センサー ビッグデータ活用

多くの働くひとが「生活習慣病」、「メンタル不調」を始めとする健康リスクを抱え、それが生産性低下の一因となっているにもかかわらず、現状では健康であり続けるための社会インフラが整っているとは言い難い状況です。働くひとの病気を未然に防ぐことができるサービスが「carely(ケアリー)」です。carelyは従業員の健康を増進する“オンライン保健室”がコンセプトで、企業の健康経営を推進します。

16:11～ 野本技研 代表者：野本 晃広

ZONE C 抗体医薬品のためのエコフュージョンシステム

メディカル・ヘルスケア

治療効果の高さから、シェアを拡大し続けている抗体医薬品。しかし、治療用抗体に資する特性を持つ抗体の発見・開発が難しく、治療可能な病気が限定されている。抗体生産細胞を作成するプロセスで律速となっている細胞融合の効率を、エコフュージョンシステムにより100倍以上に改善。多様な抗体を生み出しアントメットメディカルニーズに応える抗体の発見に寄与する。

LC Optels(エルシーオプテルズ) 代表者:濵谷 義一

16:20~ 直径4cm以上の大口径液晶レンズを応用した、度数可変型眼鏡の事業化

メディカル・ヘルスケア

筆者らが大阪大学にて開発した、焦点距離を可変できるフレネル型液晶レンズは、従来の液晶レンズに比べ、レンズの口径を4cm以上に拡大できるため、眼鏡への応用が可能になった。この技術を用いて、度数を自在に変更できる眼鏡の製品化を行い、弱視・斜視の児童への視覚矯正・治療手段としての提供を足掛かりに、世界中の老眼者および眼内レンズ使用者に向けた、自動焦点制御が可能な視覚補正用眼鏡の事業化を目指す。

16:29~ Venom Technologies(産業技術総合研究所) 代表者:木村 忠史

ZONE C 毒蜘蛛ペプチドによるイオンチャネル創薬

メディカル・ヘルスケア

イオンチャネルは生体機能に重要な役割を持ち様々な疾患に関与するタンパク質であり、次世代の創薬ターゲットとして期待されています。一方、毒蜘蛛ペプチドはイオンチャネルに作用してその効果を発揮することが知られています。我々は毒蜘蛛ペプチドに独自の技術を適用することにより、イオンチャネルを標的とする新規ペプチド医薬品を創製、イオンチャネル創薬を推進します。

16:38~ ポイスマルシェ 代表者:古川 亮

ZONE E 組織メンバーが活き活きと働くことをサポートするオンラインカウンセリングサービス

メディカル・ヘルスケア

ポイスマルシェは、日本最大級のオンライン・カウンセリングのマッチングプラットフォーム。全国各地に点在する専門カウンセラー500人以上が、このサービスに集結。利用ユーザーは、完全匿名で最短10分後に電話で、人間関係・仕事などの多様なテーマの相談が可能。法人様向けEAPサービスも開始し、導入頂いた法人様に高い評価を頂いております。

株式会社Miracure 代表者:野中 元裕

16:47~ Unmet Medical Needsを“標的”とする革新的DDSペプチド製剤

メディカル・ヘルスケア

草新材 料

現在は日本国民の2人に1人は癌になる時代である。我々は、血液-脳関門を通過し、腫瘍組織に高濃度で集積する機能の両方を併せ持つ世界初のペプチド薬剤を開発した。この新規ペプチドによる悪性腫瘍治療は、低用量での高い有効率とQOLの向上を可能にする。本薬剤で、治療が特に困難な癌とされる悪性脳腫瘍の治療に挑む。

16:56~ セツロテック 代表者:竹本 龍也

ZONE C 高効率ゲノム編集技術を基盤としたゲノム編集産業の創出

メディカル・ヘルスケア

アグリテック・フードテック

我々は、ゲノム編集のエレクトロボレーションによる高効率・高生存率ゲノム編集胚の作成に成功し、本技術の特許を申請した。本技術を活用し、医学・畜産分野での応用が期待されるブタのゲノム編集受託サービスや、創薬を目指したヒト培養細胞での遺伝子改変細胞の高効率化サービスなどに取り組む。これら受託サービスで収益を上げつつ技術力を高め、ゲノム編集技術による産業応用を促進する。

17:05~ MDD乳幼児システム開発部 代表者:中野 祐樹

ZONE C 乳幼児呼吸監視システム「赤ちゃん見守り隊」

メディカル・ヘルスケア

IoT / センサー

眠っている乳幼児の呼吸が突然停止し、死に至ってしまう「乳幼児突然死症候群(SIDS)」は、年間150件ほど発生している。それに対して保育所では午睡時の乳幼児を保育士が監視を行っているが、その負担は大きい。そこで私たちは、複数人の乳幼児をMicrosoft Kinectで撮影することで呼吸を自動で安価・簡単に監視できる「赤ちゃん見守り隊」を開発した。

17:14~ BASIC MDD 代表者:荒船 龍彦

ZONE C 生活習慣病リスク迅速診断のための健診用システム“Opmap-Lite”

メディカル・ヘルスケア IoT / センサー ビッグデータ活用

社会人向け健康管理・診断向けの糖尿病由来難治性潰瘍リスク診断・予測・治療支援のための画像診断システム“Opmap-Lite”を医療機器として販売します。従来よりも安価・迅速・簡便な生活習慣病診断システムでもあり、また重症化した際の治療支援ツールとしても画期的です。本システムによる確実な予防医療による健康増進社会を目指します。

17:23~ 株式会社シンフォディア・フィル 代表者:加藤 敦

ZONE C ストレスの数値化～mDFA技術でのストレス診断サービス～

メディカル・ヘルスケア

体温計のように誰でもストレス度を測ることができるツールを開発しました。基盤技術には首都大学東京の矢澤 徹先生が開発された心拍揺らぎの非線形解析手法(mDFA)を使い、簡易心拍計とスマホを用いた、今までにないストレス診断サービスを提案します。

17:32~ サスメド株式会社 代表者:上野 太郎

ZONE C スマホアプリによる不眠症治療

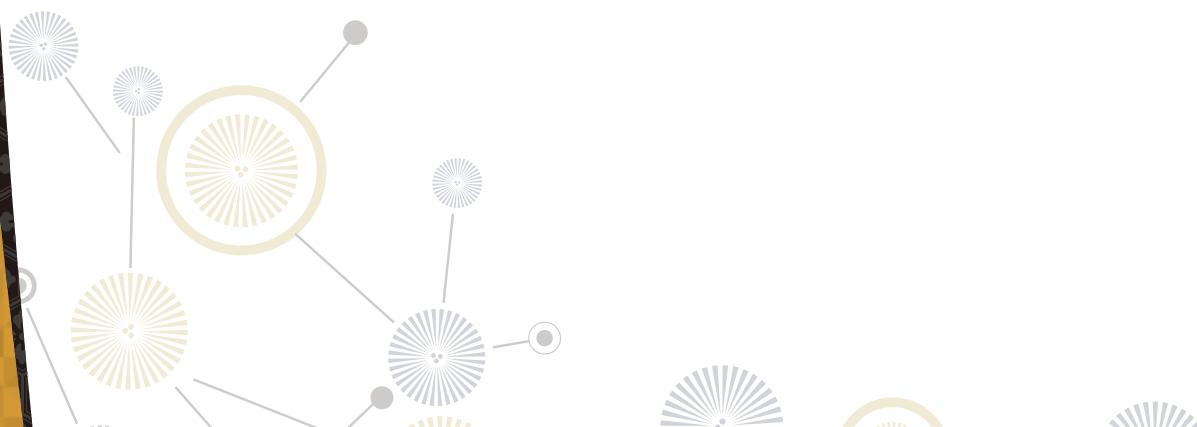
メディカル・ヘルスケア

国民の5人に1人が悩み、その生産性を大きく下げている不眠症。サスメドは不眠症を治療するためのアプリを開発しました。そのアプローチには現場の医師の臨床経験とデジタルヘルスの知見が組み込まれています。さらに多くの医師の協力も得ながら、きたるべき「薬と共にアプリが処方される未来」に向け、2016年9月には臨床試験も開始しています。

交流タイム

17:41~18:30

ブース展示会場(東館 ライジング・スクエア)にて、出場チームと交流を深めていただけますと幸いです



サブステージ 出場チーム紹介

東館ライジング・スクエア サブステージにて、
12 チームによるピッチを行います。
同会場でブース展示も実施しておりますので、お立ち寄りください。

サブステージ①

13:30～14:33

13:30～

株式会社飛鳥電機製作所 代表者：吉村 真一

糖尿病の早期発見、

ZONE B

初期患者に向けた足底検査器を用いた健康管理システムの事業化



A I

IoT / センサー

体に痛みや刺激もなく、安全性が高く、初期の自覚症状が出る前に足底の末梢神経の異常を測定して数値化する新しいタイプの検査機器（クラスIIで薬事承認作業中）により、データ化した検査結果を患者・医療機関・行政で共有し、糖尿病の早期発見・治療、健康増進につながるシステムを事業化する。

13:39～

ジグ・エンジニアリング株式会社 代表者：阿部 中

ZONE A

産業廃棄物から有価金属とエネルギーの回収



エネルギー



その他

コア技術は、石炭の選別技術。最新のテクノロジーと融合させ、更に、廃棄物発電と組み合わせました。廃棄物から非磁着の金銀銅、アルミ、ステン、真鍮、合金鑄物を高精度選別回収して、売電もします。海外からの引き合いに対応中。埋めない・単純に燃やさない・必要以上に輸送しない。Sustainable Business。

13:48～

株式会社アクアティカ 代表者：前田 鉄兵

ZONE C

チャットボット特許で『ヘルスケア』と『B2C-EC』市場に橋頭堡を築く



ロボット/その要素技術

その他

2020年には『ヘルスケア市場は26兆円』『B2C-EC市場は23兆円』になると予想され、その中でも主役は『チャットボット』だと言われています。参入障壁が低いこの業界内に『特許』を活用し御社だけのサービスを構築致しませんか？弊社の特徴はサービスを構成するアイデア群を特許化している点です。ソフトバンクが買収したアームHDの様な特許研究開発企業を目指しています。

13:57～

M's Creation 代表者：松浦 康之

ZONE C

舌運動機能検査機器、及び、リハビリテーションプログラム



IoT / センサー

世界中で、要介護状態の高齢者割合の増加、平均寿命と健康寿命のギャップが課題となっています。高齢者の「生活の質」は「ものを食べる能力」と強い相関関係がありますが、食べるため最も重要な舌の運動機能の手軽な検査方法は、未だ確立されていません。私達は、舌の運動機能(巧緻性、俊敏性)を簡便かつ客観的に計測できる機器を開発しており、リハビリプログラムと共に医療・介護施設に提供し、健康寿命の延伸に貢献します。

14:06～

Caps 代表者：谷村 祐哉

ZONE A

電子レンジで対象物だけを加熱できるような蓋の開発



その他

皆さんは、コンビニ弁当など電子レンジで温めたくないものなどまで温めてしまったことはありませんか？電子レンジは、対象物のみを加熱することができません。これにより、お弁当などに入っているフルーツやサラダなどまで同時に加熱され、味がマズくなってしまいます。そんな悩みを『Caps』は、電子レンジで加熱する時、わざわざ加熱したい食材を取り出すことなく、対象物だけを選択加熱できる蓋で解決ていきます。

14:15～ RIDE DESIGN / ライドデザイン 代表者：濱田 浩嗣

ZONE A 転倒しない2WD EVバイク開発PJ / 災害時・宇宙でも活躍

ロボット/その要素技術 A I IoT / センサー テレマティクス/コネクテッドカー

- 革新的な前後2輪駆動の「2WD EV MOTO」開発を推進中。前後2輪を同時駆動、路面状況に応じて制御し、荒れた路面、狭い場所や障害物も乗り越え、災害時にも活躍。劇画「AKIRA」にイメージを重ね、2020年オリンピックに先導車としても全世界にアピール。
- 月面探索のローバーとしても想定。半分の重量で打ち上げコスト削減に貢献。「4輪車よりも安全」を理想として推進中。

14:24～ アーカイラス 代表者：福岡 隆夫

ZONE C ステルスナノビーコン

セキュリティ・セーフティ 革新材料

最先端ナノフォトニクスを採用し従来にない新しい原理に基づくナノタグを開発した。このナノタグ「ステルスナノビーコン」を物理的化学的識別子に用いて、商品の偽造を防止する認証サービスを提供する。スマホに繋げた手持ち認証器を用いて実験室外での迅速認証に成功した。Davos会議のアジェンダ “Nanosensors and the Internet of Nanothings” の魁になる。

休憩(10分)

サブステージ②

14:43～15:28

株式会社サイカ 代表者：平尾 喜昭

14:43～ マーケティングの全体最適×高速PDCAを実現する XICA magellan(マゼラン)

ビッグデータ活用

マゼランは統計分析の手法を使い、テレビ広告やラジオ・雑誌などのオフラインメディアの広告効果を可視化することができます。さらに、オンライン広告・ソーシャルメディアや動画を活用したすべてのマーケティングデータを統合して分析。また、PR・競合の動向・天候といったあらゆるデータも利用可能です。データ同士の関係性がわかり、正しいカスタマージャーニーを見ることができます。

14:52～ ShareVery(シェアエブリ) 代表者：天野 有恒

駐車場の共有サービスから拡げて行くシェアリングサービスプラットフォーム

シェアリングビジネス

子育て世代の多くが、可処分所得の減少に起因する将来不安を抱いているという分析がある。シェアリングサービスは、余分な支出を抑えるとともに、遊休資産を活用した収益機会を提供する点において、可処分所得減少に対する一つの解になり得る。そこで、駐車場を皮切りに、様々なモノやコトの共有をワンストップで簡単、安全に実現するサービスプラットフォームの整備についてご紹介する。

15:01～ みちびき LBS 代表者：田畠 成暢

ZONE C 公衆WiFi電波連携の測位等によるIoTデバイスを用いた動態管理サービス

IoT / センサー ビッグデータ活用 テレマティクス/コネクテッドカー インバウンド・観光 地方創生 ソーシャルビジネス

公衆WiFiサービスの各アクセスポイント・データベースをもとにユーザー位置を推定するIoTデバイスを開発・提供し、動態管理を行うことによって、対象の人や物の状況確認・喪失防止、安全確保を図るクラウドサービスを公開型・非公開型で提供します。企業・団体向けには物流・輸送・製造・インフラ管理・営業・各種サービス活動や、個人向けには高齢者・子供の見守りや商業施設への来店誘導・観光案内に利用できます。

15:10～ 株式会社メタキューブ 代表者：大林 正晴

ZONE E 脳機能の工学的解明及びAI・IoT・ヘルスケア分野への応用

メディカル・ヘルスケア ロボット/その要素技術 A I IoT / センサー ビッグデータ活用

記憶など脳機能のメカニズムに関しては、その多くがまだ解明されていません。我々は、医学・認知科学の知見、仮説をベースにリバース・エンジニアリングの手法で、脳型記憶および脳型アーキテクチャの解明にチャレンジしています。得られた仮説を基に次世代の脳型AIとしてその機能を実現し、AI・IoT・ヘルスケア分野(例えば認知症の脳機能活性化アプリなど)等、様々な産業への応用、事業化を目指します。

15:19～ 株式会社マイキップ 代表者：柄本 真吾

ZONE E unisize(アパレルサイズレコメンドエンジン)のプラットフォーム展開

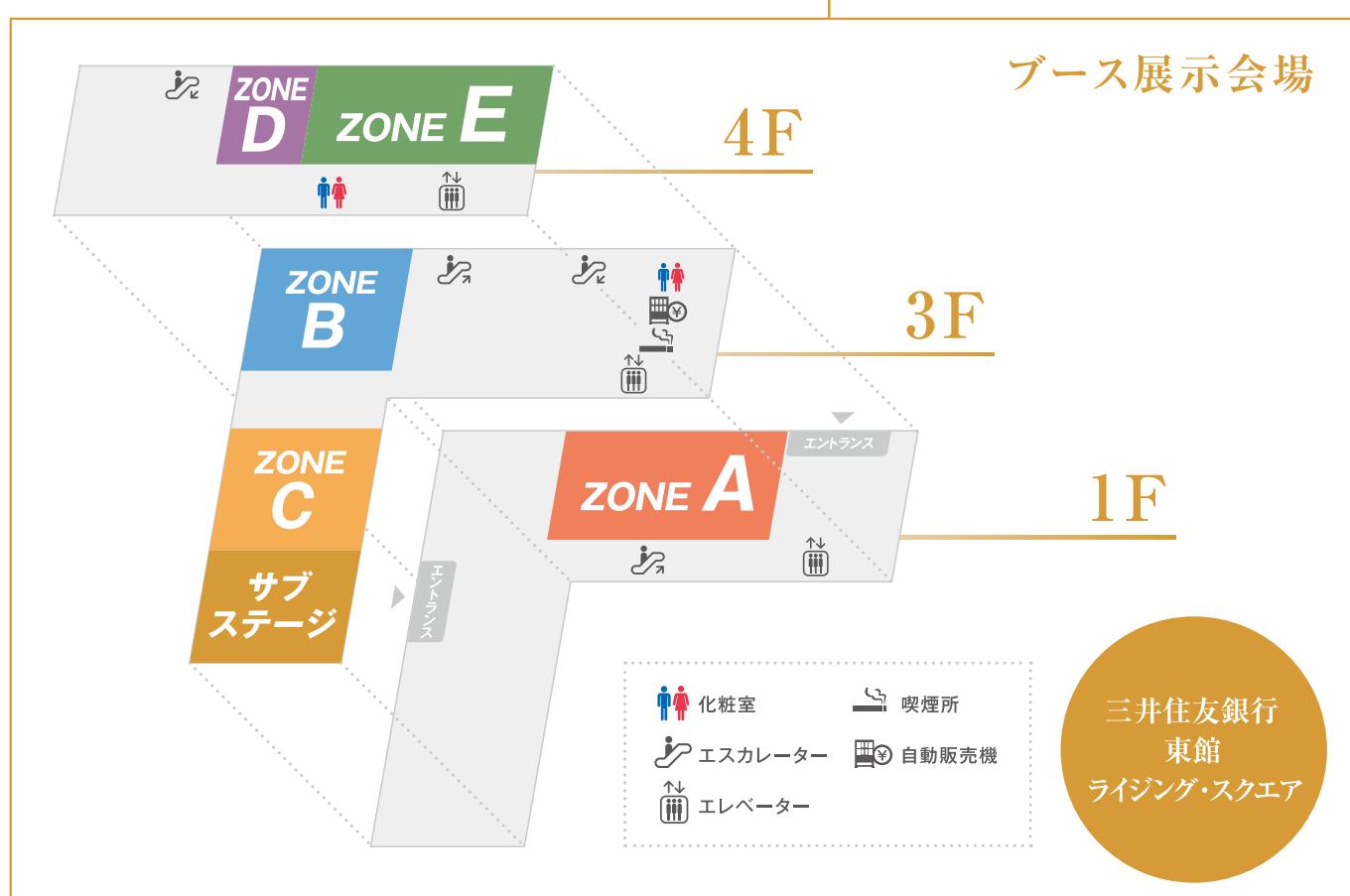
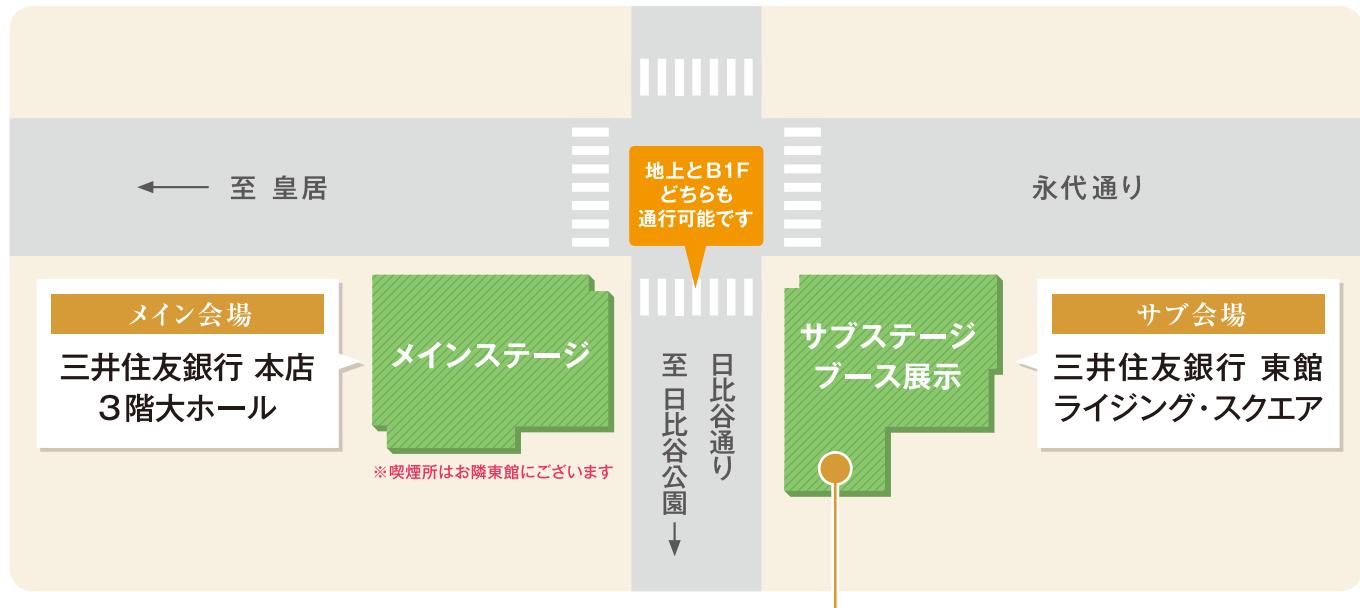
 メディア&エンターテインメント

アパレルEC市場の成長が見込まれる中、未だEC購入者の約50%がサイズが合わないことに高いリスクを感じています。UNISIZEは独自に開発したアルゴリズムで、この不安を解消し「いつでも、どこでからでも、自分に合ったものを安心して買える社会」を実現します。



ブース展示について

東館 ライジング・スクエア各フロアにてブース展示を行っております。
ピッチコンテスト登壇チームだけでなく、多種多様なスタートアップや事業会社による
ブース展示を行っております。会場の詳細は下記をご覧ください。



IIIのご紹介

Incubation & Innovation Initiative(III)は、日本の成長戦略の基盤となる先進性の高い技術シーズやビジネスアイデアの「事業化」を支援し、日本経済の活性化に貢献することを目的として、株式会社日本総合研究所が株式会社三井住友銀行と共に設立した異業種連携による「事業開発コンソーシアム」です。



The Center of Innovation Eco-System

VISION

第4次産業革命に突入し、益々複雑化する市場、経済、社会環境において、持続的に価値を創造し続けるイノベーションエコシステムを構築し、もって日本経済の活性化に貢献することを志向します。

STRATEGY

Open Innovation Platform 2.0

産業界主導の異業種連合による新たなオープンイノベーションプラットフォームを構築し、産業界のアセット(ヒト・モノ・カネ・情報・技術)を活用したネットワーク型の新規事業開発戦略を志向します。

ACTION

- ① 社会にインパクトを与えるビジネスの創造・成長をサポートするインキュベーションおよびアクセラレーションプログラム「未来」の運営
- ② コンソーシアムメンバーおよびスタートアップ企業、研究機関、金融界等が緊密に連携し共同研究や新規事業開発を実施
- ③ 産業・法制度調査研究や各種セミナーを開催し、イノベーションを阻害しない社会実態にあった法制度・ルール整備を行う為の政策提言や官民協働プロジェクト政策提案の実施



自主調査・事業開発・実証実験を通じた政策提言の実施(特区実証への参加等)

IIIメンバー設定テーマ

Incubation & Innovation Initiative(III) メンバーが
独自の募集テーマを設定しスタートアップとの連携を図ります。
各テーマの詳細は下記をご覧ください。



株式会社講談社

募集テーマ 「海外で勝つ」

企業賞 講談社クーリエ・ジャポン賞

「海外で勝つ」をサービスコンセプトに、2016年3月からウェブベースの会員制コンテンツサービスとしてリニューアルした、クーリエ・ジャポン。

「講談社クーリエ・ジャポン賞」は、当初から海外展開を視野に入れているスタートアップのなかで、特に可能性を感じる企業をクーリエ・ジャポン編集部が選び、応援するものです。

受賞者の特典は以下の3つです。

- ①クーリエ・ジャポン編集部が取材
- ②クーリエ・ジャポンへのコラム連載(最低3回分)※編集部サポート付き
- ③クーリエ・ジャポン会員契約1年分(全従業員対象)



住友商事株式会社

募集テーマ① 自動車部品製造領域(素形材、ロボット、接合工程など)の新技術・改善技術

企業賞 当社パートナー企業(自動車メーカー、自動車部品メーカー)への紹介

工場生産効率化、他社との差別化、顧客基盤拡大に寄与するような『自動車部品製造領域(素形材、ロボット、接合工程など)の新技術・改善技術』を募集します。

募集テーマ② リース車両を活用した新規サービス、ビジネスアイデア

企業賞 当社関連企業との事業化に向けた実証実験の実施

法人、個人リース車両の保有者、管理者、利用者の利便性、快適性、安全性、経済合理性を改善するような新規サービス、ビジネスアイデアを募集します。

MS&AD

三井住友海上**募集テーマ① スマートハウス****企 業 賞****実証実験の実施に向けた当社との定期検討会の開催**

(開催期間は3ヶ月間程度を目途とします)

今後の普及が見込まれるスマートハウスの付加価値をさらに向上させるビジネスアイデアを募集します。

募集テーマ② 重症化予防(生活習慣病対策)**企 業 賞****実証実験の実施に向けた当社との定期検討会の開催**

(開催期間は3ヶ月間程度を目途とします)

生活習慣病について、重症化を予防することで人びとの健康維持・向上を応援するビジネスアイデアを募集します。

募集テーマ③ 健康経営**企 業 賞****実証実験の実施に向けた当社との定期検討会の開催**

(開催期間は3ヶ月間程度を目途とします)

企業が従業員の健康に配慮することによって、業績の向上を目指す「健康経営」をサポートするビジネスアイデアを募集します。

募集テーマ④ 交通事故の予防**企 業 賞****実証実験の実施に向けた当社との定期検討会の開催**

(開催期間は3ヶ月間程度を目途とします)

居眠り・飲酒運転事故、高齢ドライバーの事故、交通弱者の被害事故など交通事故の予防に資するビジネスアイデアを募集します。

募集テーマ⑤ 自動車関連のシェアリングサービス**企 業 賞****実証実験の実施に向けた当社との定期検討会の開催**

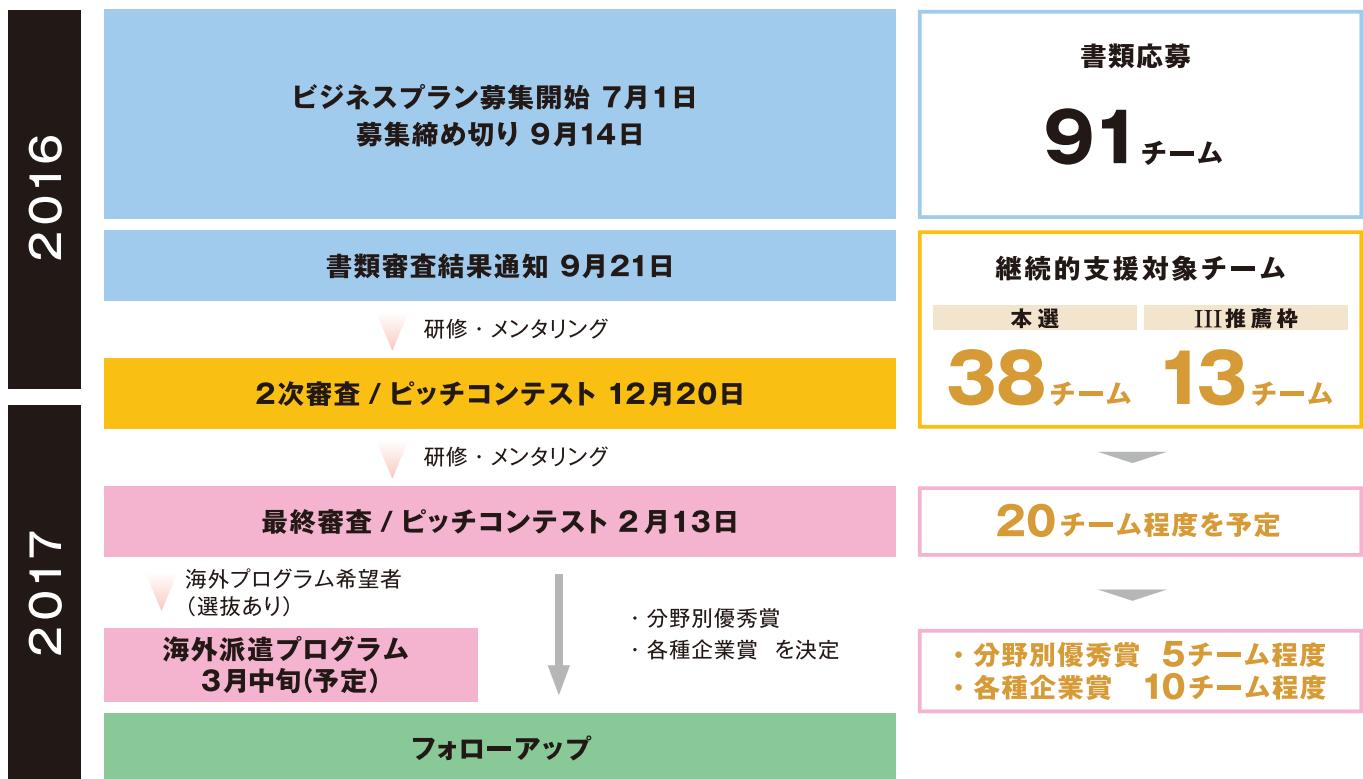
(開催期間は3ヶ月間程度を目途とします)

カーシェア、ライドシェア等欧米で普及が進む自動車関連のシェアリングサービスについてビジネスアイデアを募集します。

未来2017 これまでの流れ

未来2017のスケジュールおよび選抜状況、二次審査出場チームの傾向をご紹介します。

未来2017全体スケジュールおよび選抜状況



二次審査会出場チームの傾向

